

S

スタートブック
TART BOOK

入門
編

お使いになる前に

本機の基本操作

ナビゲーション

スマートループ

HDD ナビゲーション

AVIC-H9000

付録

carrozzeria

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください)

警告

【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

注意

【使用方法】

モニター部にヒーターの熱などを当てない



モニター部にエアコンのクーラーの冷気やヒーターの熱を当てないでください。そのままご使用になると故障や火傷の原因となることがあります。

目次

本機をより楽しむために	8
ETC ユニット	8
WILLCOM 製データ通信専用通信モジュール	8
携帯電話用 Bluetooth ユニット	8
携帯電話用接続ケーブル	8
拡張ユニット	8
VICS 用ビーコンユニット	8
ご使用前に知っておいていただきたいこと	9
安全走行のために	9
本機の動作について	9
地図データについて	9
バッテリー上がりを防ぐために	9
バッテリーを外すときのご注意	9
携帯電話をお使いになるときは	9
低温時のハードディスクへの書き込みについて	9
著作権	10
ブレインユニットについて	10
バージョンアップについて	10
お客様の登録されたデータについて	10
セキュリティロック機能について	10
アフターサービス	10
パソコンリンクのご案内	11
その他	11
リセットについて	11

本機の基本操作	12
各部の名称とおもな働き	12
ナビゲーション	12
リモコン	13
音声認識用マイク	13
リモコンの使いかた	14
電池のセットのしかた	14
初期設定のしかた	14
スクロールコントローラーの操作のしかた	14
ナビゲーションの電源について	15
ブレインユニットの入れかた・取り出しかた	15
ブレインユニットの入れかた	15
ブレインユニットの取り出しかた	16
ブレインユニットを取り出した場合の制限事項	17
ブレインユニットを取り外した場合の設定内容について	17
画面の操作	18
ナビゲーション画面と AV ユニットの画面を切り換える	18
2 画面表示に切り換える	18
音量を調整する	19
消音タイミングを設定する	19

地図の見かたと操作	21
現在地画面を表示させる	21
現在地画面	21
昼間と夜間の色の違いについて	21
地図の動かしかた	22
スクロール画面	23
地図を広域・詳細にする	24
広域・詳細タッチキーで操作する場合	24
ダイレクトスケールキーで操作する場合	24
ビュー切り換えメニューを表示させる	25
ビューモードを切り換える	25
マップイコライザーを設定する	26

メニュー操作の基本.....	27
スタートメニューを表示させる.....	27
ショートカットメニューを表示させる.....	29
リスト操作.....	30
タブ操作.....	31
50音タブ付きリスト.....	31
サイドメニュー.....	31
ポップアップメニュー.....	31
自宅を登録しておこう.....	32
目的地へ行こう.....	33
自宅へ帰る.....	35
ルート案内中の画面.....	36
オートリルートについて.....	37
ルートアドバイザーについて.....	37
ルート案内中の操作.....	38
次の案内地を確認する（ルートインフォメーション）.....	38
ルート上の渋滞情報を案内させる.....	38
ルートを消去する.....	39
スマートループを利用する.....	40
スマートループ渋滞情報を利用するために必要なこと.....	40
通信機器を準備する.....	40
通信接続設定をする.....	41
ユーザー登録をする.....	42
スマートループ設定をする.....	43
スマートループの利用登録をする.....	44
プローブ情報送信設定をする.....	45
渋滞情報取得開始設定.....	46
渋滞情報連続取得設定.....	46
スマートループ渋滞情報の取得のしかた.....	47
スマートループ渋滞情報取得画面について.....	47

NAVI * STUDIO の機能	48
NAVI*STUDIO を使う	48
『お客様登録／確認』でできること	48
『Drive』でできること	48
『Maintenance』でできること	49
『Update』でできること	49
取り扱い上のご注意	50
ブレインユニットの正しい使いかた	50
取り扱い上のご注意	50
保管上のご注意	51
動作環境について	51
故障かな？と思ったら	52
電源が入らない、動作しない	52
リモコンで操作できない、操作に合った正しい動作をしない	52
映像が出ない	52
音が出ない	52
ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない	53
自転車位置を測位できない、自転車位置がずれる	53
保証書とアフターサービス	54
保証書	54
保証期間	54
保証期間中の修理について	54
保証期間経過後の修理について	54
補修用性能部品の最低保有期間	54
ご質問、ご相談は	54
仕様	55

本機をより楽しむために

本機には、下記のオプション類が組み合わせられます。



- 下記の型番は代表例です。車種や条件によって組み合わせできない場合があります。詳しくは販売店へお問い合わせください。

ETC ユニット

別売の ETC ユニット「ND-ETC5」または「ND-ETC4」または「ND-ETC3」を接続すると、有料道路の料金所をノンストップで通過できます。また、ETC カードに記録されている利用履歴や ETC ユニットの車載機管理番号を本機の画面で確認することができます。

WILLCOM 製 データ通信専用通信モジュール

WILLCOM 製データ通信専用通信モジュール「WSO22IN」を接続すると、専用サーバーへの接続に限り定額制サービスでご利用いただけます。

本機内蔵のブラウザを使用したインターネット接続はできません。また、電話としての機能はありませんのでご注意ください。

携帯電話用 Bluetooth ユニット

別売の携帯電話用 Bluetooth ユニット「ND-BT1」を接続すると、Bluetooth に対応した携帯電話で、ケーブル接続無しで本機の通信機能や携帯電話機能を使うことができます。

携帯電話用接続ケーブル

別売の携帯電話接続ケーブルで携帯電話を接続すると、本機の通信機能や携帯電話機能を使うことができます。

- PDC 用ケーブル (2m) : 「CD-H13」
- CDMA 1X/cdmaOne 用ケーブル (4m) : 「CD-H14」
- FOMA 用ケーブル (2m) : 「CD-H15」
- CDMA 1X WIN 用ケーブル (2m) : 「CD-H16」

拡張ユニット

別売の拡張ユニット「ND-UH40」を接続すると、WILLCOM 製データ通信専用通信モジュールと携帯電話を同時に使うことができます。

VICS 用ビーコンユニット

別売の VICS 用ビーコンユニット「ND-B6」または「ND-B5」を接続すると、渋滞を考慮したルート探索やルートアドバイザー、ビーコン情報の即時表示などが可能になります。

※スマートループ渋滞情報 (→ P40) を取得すれば、VICS 用ビーコンユニットを接続しなくても渋滞考慮ルート探索が可能です。

ご使用前に知っておいていただきたいこと

安全走行のために

- 走行中に運転者がナビゲーション操作をし画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者がナビゲーションの操作を行う場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。
- 運転中の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本製品には交通規制データが収録されておりますが、交通規制の変更等により、実際とは異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や左右折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故の原因や道路交通法違反となることがあります。
- 緊急を要する施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本製品への依存を避け各該当施設へ直接ご確認ください。
- 本機は、パーキングブレーキの ON/OFF を検知しており、走行中にテレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。また、走行中はナビゲーションやオーディオの一部のメニュー操作や地図の連続スクロールはできません。安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

本機の動作について

本機は、AV ソースユニット「AVX-P90DV」または AV メインユニット「AVH シリーズ」と組み合わせて動作します。本機単品では動作しませんので、ご注意ください。

地図データについて

本機のご使用にあたっては、地図ディスクは必要ありません。地図データは全て本機内蔵のハードディスクに保存されています。

バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。



- ・ 環境保護のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

バッテリーを外するときの注意

点検等でバッテリーを外すと、セキュリティロックが有効になっている場合は、起動時にパスワードの入力が必要になります。また、次の内容が工場出荷時に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

- ・ 自車方位
- ・ システム設定の設定内容など

携帯電話をお使いになるときは

携帯電話をお使いになるときは、携帯電話のアンテナをモニターに近づけないでください。画面に斑点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

低温時のハードディスクへの書き込みについて

低温時は、ハードディスクへの書き込み動作を伴う地点の登録（登録地）などができない場合があります。車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

著作権

本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

ブレインユニットについて

ブレインユニットはご購入いただきました製品以外では使用しないでください。正しく動作しなかったり起動しない場合があります。

バージョンアップについて

本機のバージョンアップに関しては、別添えの『バージョンアップについて』をご覧ください。

お客様の登録されたデータについて

- 本製品の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- 本機の地図ディスク更新および修理において、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。

セキュリティロック機能について

本機は、パスワードによるセキュリティロック機能（盗難抑止機能）を内蔵しています。出荷時は、セキュリティロック機能は動作しておりません。必要に応じてセキュリティロック機能を設定してください。設定には、通信機器の接続と設定が必要です。→『ナビゲーションブック』 - 「通信」 - 「LIVE・COM」 - 「セキュリティロック」

アフターサービス

- 弊社からの本製品の安全に関する重要なお知らせは「お客様登録カード」をご返送またはインターネットからご登録いただいたお客様にいたしますので、必ず登録をさせていただきますようお願いいたします。
- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しておりますが、移動先や引っ越し等により、お買い上げ販売店に修理が依頼できない場合には、修理受付センター（沖縄県のみ、沖縄サービスステーション）へご相談ください。

パソコンリンクのご案内

リビングキットとパソコンを同梱のケーブルで USB 接続し、無料のパソコン用ソフト「NAVI * STUDIO ver.3.0.0」(以降 NAVI * STUDIO) をパソコンにインストールしてご利用いただくことで、登録地点の保存・追加・編集、オープニング画像の変更、車の燃費管理等ができます。「NAVI * STUDIO」のインストール方法などは、『カンタン接続・セットアップガイド』をご覧ください。また機能の詳細などについては、弊社ホームページ (<http://carrozzeria.jp/cybernavi/>) でご案内しております。

その他

- 弊社は、本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- 説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

リセットについて

次のようなときは、リセットボタン (→ P12) を押して本機をリセットしてください。

- 本機を車に取り付けた直後
- 正しく動作しないとき
- 画面が正しく表示されないとき

また、本機をリセットすると、次の内容が工場出荷時に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

- システム設定の設定内容



- 本機のリセットボタンを押しても、セキュリティロックや登録地点、ルート、センサーの学習内容は消去されません。
- リセットボタンを押した後やバッテリーを外した後などに、いったん電源が OFF/ON することがありますが、故障ではありません。

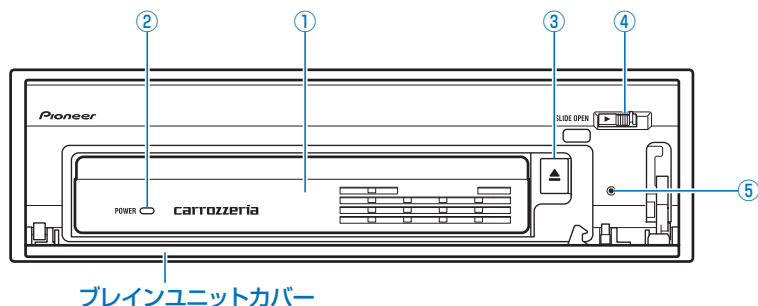
本機の基本操作

各部の名称とおもな働き

ナビゲーション本体、リモコン、マイクの各部の名称と働きを説明します。

ナビゲーション

ブレインユニットカバーを開いた状態



① ブレインユニット (→ P10)

② ブレインユニット POWER ランプ (→ P16)

ブレインユニットの取り出しが可能か知らせます。

- ・ランプ点灯中または点滅中：取り出し不可
- ・ランプ消灯中：取り出し可

③ ブレインユニット取り出しボタン (→ P16)

ブレインユニットを取り出すときに使います。

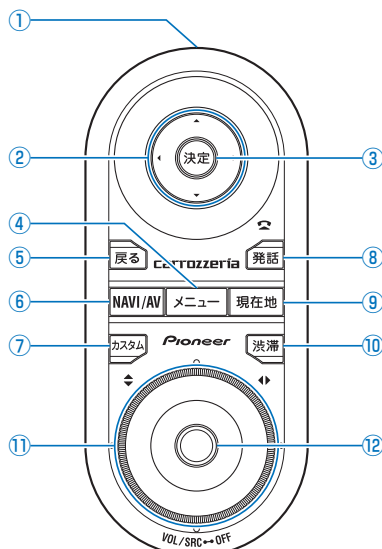
④ SLIDE OPEN レバー (→ P15)

ブレインユニットカバーを開くときに使います。

⑤ リセットボタン (→ P11)

本機のマイコンをリセットするときに使います。

リモコン



① リモコン送信部

ここからリモコンの信号が送られます。

② スクロールコントローラー

地図のスクロールや項目の選択に使います。

③ 決定ボタン

項目の決定などに使います。
地図画面ではショートカットメニューを表示します。

④ メニューボタン

ナビゲーション画面のときは、ナビメニューを表示します。
AV ユニットの画面のときは、AV メニューを表示します。(AV ソース OFF 時)
AV ユニットの **[ENT]** を押して操作することもできます。

⑤ 戻るボタン

1 つ前の画面に戻るときに使います。

⑥ NAVI/AV ボタン

ナビゲーション画面と AV ユニットの画面を切り換えます。

AV ユニットの **[V.ADJ]** を押して操作することもできます。

⑦ カスタムボタン

設定された機能を実行します。
長く押すとカスタムリストを表示します。

⑧ 発話ボタン

音声操作を開始します。ボタンを押してからマイクに向かって発話します。
電話機能使用中は、電話を受けるまたは切ることができます。

⑨ 現在地ボタン

ナビゲーションの現在地表示に切り換えます。
AV ユニットの **[WIDE]** を押して操作することもできます。

⑩ 渋滞ボタン

渋滞情報などの交通情報を見たいときに使います。

⑪ ローターリーコマンダー&セレクター

左右に回すと AV ユニットの音量を調整します。

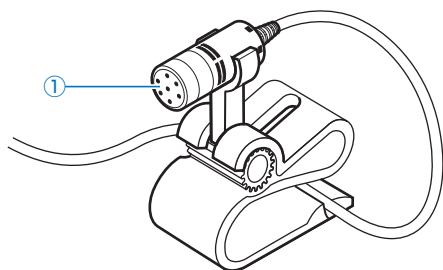
上下左右 (▲▼◀▶) を押すと、ラジオなどの選局やチューニング、CD などの選曲や早送り／早戻しなどの AV ユニットの操作ができます。

⑫ (SRC) ボタン

押すごとに AV ユニットのソースを切り換えます。
長く押すと AV ユニットのソースを OFF にします。

本機の基本操作

音声認識用マイク



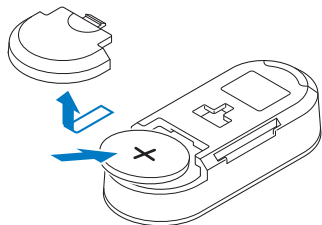
① 音声認識用マイク

音声操作やハンズフリー通話をするときは、このマイクに向かって話します。

リモコンの使いかた

電池のセットのしかた

裏ボタンを外して、リチウム電池（CR 2032）の（+）側を上にしてセットします。



本機の基本操作



- ・ リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・ 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- ・ 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

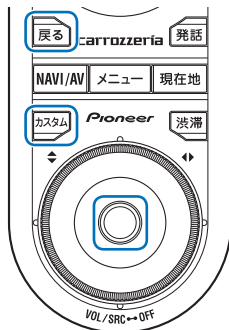


- ・ リチウム電池は充電できません。
- ・ リモコンからの信号が受け付けられる範囲が狭くなってきたり、地図のスクロール速度や反応が鈍くなったりしたときは、新しい電池と交換してください。

初期設定のしかた

本機とAVソースユニット「AVX-P90DV」を組み合わせる場合は、はじめにリモコンの初期設定を行います。AV メインユニット「AVH シリーズ」と組み合わせる場合は、リモコンの初期設定を行う必要はありません。

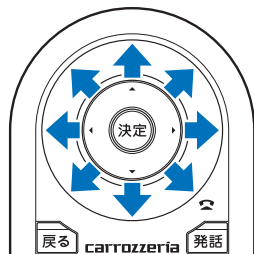
戻る、カスタム、○ (SRC) を同時に 2 秒以上押しすると、初期設定が完了します。



- ・ 初期設定が完了したことを確認するには、NAVI/AV を押してください。地図画面と AV ソースの画面が切り換われば完了しています。画面が切り換わらないときは、もう一度設定しなおしてください。
- ・ リモコンの電池を交換すると、工場出荷時の状態に戻ります。交換後はもう一度初期設定を行ってください。

スクロールコントローラーの操作のしかた

スクロールコントローラーは、斜めに倒して操作することができます。おもに地図のスクロール時などに使います。



ナビゲーションの電源について

本機の電源は、車のエンジンスイッチを ON にすると自動的に入り、エンジンスイッチを OFF にすると電源も切れます。



- ナビゲーションの電源スイッチはありません。

ブレインユニットの入れかた・取り出しかた

ブレインユニットにはカーナビの心臓部であるカーコンピューターとハードディスクが搭載されています。まず、ナビゲーション本体にブレインユニットを取り付けてご使用ください。

また、ブレインユニットをナビゲーション本体から取り外して付属のリビングキットに装着し、同梱のケーブルでパソコンと USB 接続すれば、PC リンクソフト「NAVI *STUDIO」により、多彩な情報を活かしたドライブの準備が家で事前に行えます。
→「NAVI *STUDIO の機能」(P48)



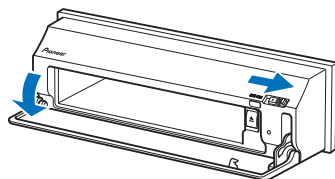
- ブレインユニットを持ち運ぶときは必ず専用のキャリングケースに入れてください。落下や衝撃によりブレインユニットが破損する恐れがあります。
- 急激な温度変化を与えると、結露が生じ、異常の原因となります。自然に結露の状態がなくなるまで使用しないでください。
- 走行中はブレインユニッカバーを閉じてください

本機の基本操作

ブレインユニットの入れかた

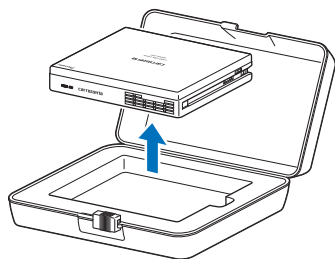
1

SLIDE OPEN レバーをスライドし、ブレインユニットカバーを開く

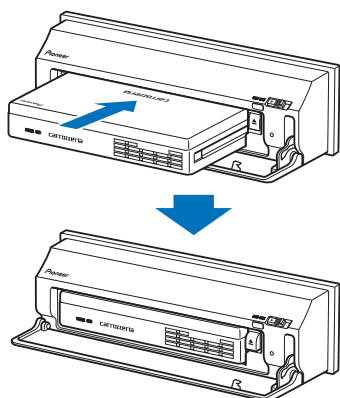


次ページへつづく

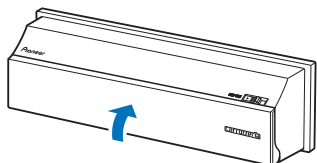
2 キャリングケースからブレインユニットを取り出す



3 ブレインユニットをカチッと音がするまで差し込む



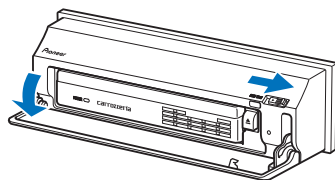
4 ブレインユニットカバーを閉じる



- ブレインユニットが奥まで差し込まれていることを確認してから、カバーを閉じてください。

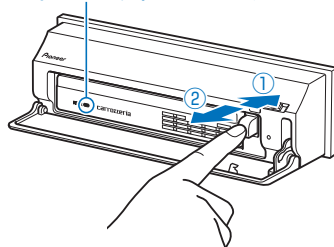
ブレインユニットの取り出しかた

1 SLIDE OPEN レバーをスライドし、ブレインユニットカバーを開く



2 ブレインユニット取り出しボタンを押す

ブレインユニットPOWERランプ



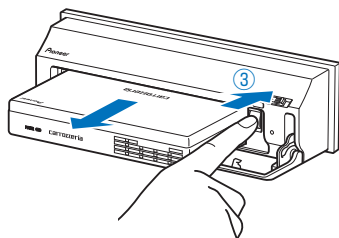
ブレインユニット POWERランプが点滅を始め、ブレインユニット取り出しボタンが出てきます。ブレインユニット POWER ランプが消灯すると、ブレインユニットを取り出すことができます。



- 本機の電源がOFF（エンジンスイッチがOFF）の場合は、ブレインユニット POWERランプが消灯していることを確認してから手順3へ進んでください。

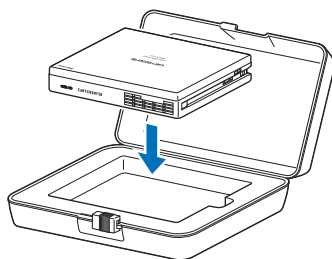
3 ブレインユニット取り出しボタンをもう一度押し込む

ブレインユニットが出てきたら、取り出してください。

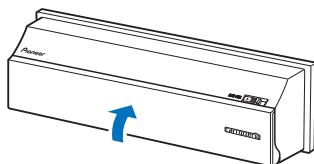


- 取り出しの際、ブレインユニットの落下や衝撃にご注意ください。
- ブレインユニット取り出しボタンは、最後まで確実に押してください。

4 キャリングケースにブレインユニットを入れる



5 ブレインユニットカバーを閉じる



ブレインユニットを取り出した場合の制限事項

本機の全ての機能が使用できなくなります。

ブレインユニットを取り外した場合の設定内容について

次の設定は、ブレインユニットを取り出す前の内容を記憶しています。

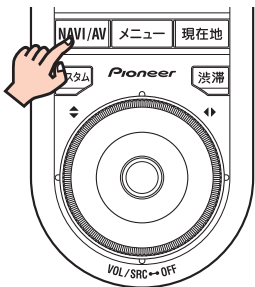
- システム設定
- 画質設定

画面の操作

ナビゲーション画面とAVユニットの画面を切り換える

AVソースの音声はそのまま、画面だけナビゲーション画面とAVユニットの画面を切り換えることができます。

1 NAVI/AVを押す



押すごとに、ナビゲーション画面とAVユニットの画面が切り換わります。

2 画面表示に切り換える

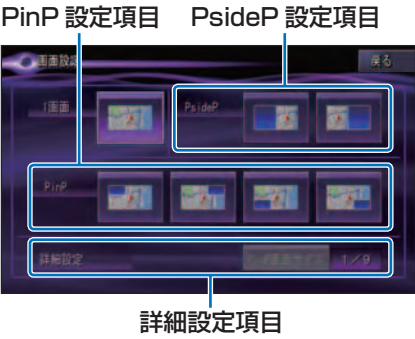
画面を2分割して、地図画面とAVユニットの画面を同時に表示させることができます。また、地図画面の四隅に、AVユニットの画面を小さく表示させることもできます。お好みに合わせた詳細設定を行うこともできます。

1 画面	地図の1画面表示です。
PsideP (ピクチャーサイズ ピクチャー)	地図を2分割して、ナビゲーション画面とオーディオ画面を同時に表示します。
PinP (ピクチャーイン ピクチャー)	ナビゲーション画面の中にオーディオ画面を小さく(子画面)表示します。

1 AVユニットの [DISP] を2秒以上押す

2 画面選択メニューが表示されます。

2 お好みの設定を選んでタッチする



PsideP 設定項目	地図を2分割して、ナビゲーション画面とオーディオ画面を同時に表示します。
PinP 設定項目	ナビゲーション画面の中にオーディオ画面を小さく(子画面)表示します。ナビゲーション画面を子画面にすることはできません。
詳細設定項目	<div>PinP 画面サイズ</div> 映像系AVソース選択中は、タッチすることにより、PinP画面サイズの設定を以下のように変更することができます。 1/9 → 1/4 → 1/16 → 1/9に戻る



- 1画面にタッチすると、1画面に戻ります。
- 2画面とも同じ画面にすることはできません。
- AVソース画面どうしの2画面表示はできません。
- ナビゲーションの操作をしやすいするため、一時的にナビゲーション画面だけになる(1画面になる)ことがあります。
- 走行中は、詳細設定項目の操作はできません。

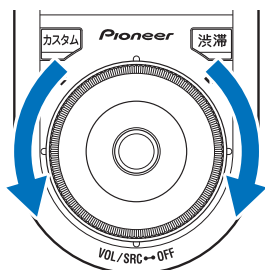
音量を調整する

ここで説明する音量の調整方法は、AV ユニットの音量についてです。ナビゲーションの案内音声や操作音、電話の着信音などの調整は、ナビゲーションの設定メニューで行います。詳しくは、『ナビゲーションブック』-「音量を設定する」をご覧ください。



- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

1 ロータリーコマンダー&セレクターを左右に回す



右に回す	音量が大きくなります。
左に回す	音量が小さくなります。

消音タイミングを設定する

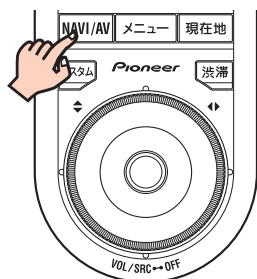
ナビゲーションの音声案内、ハンズフリー通話の着信、音声操作などの場合に、一時的にオーディオの音量を絞ったり、消したりするタイミングを設定して、音声を聞き取りやすくすることができます。

工場出荷時は「電話・認識」です。



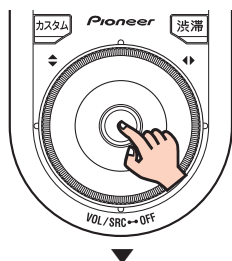
- オーディオの音量を絞ったり、消したりする設定（消音レベル）については、AV ユニット側の『取扱説明書』をご覧ください。

1 NAVI/AV を押す



AV ユニットの画面に切り換わります。

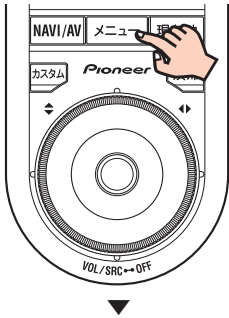
2 ○ (SRC) を 1 秒以上押す



AV ソースが OFF になります。
AV ソースが OFF の場合、この操作は必要ありません。手順3に進んでください。

[次ページへつづく](#)

3 **メニュー**を押す

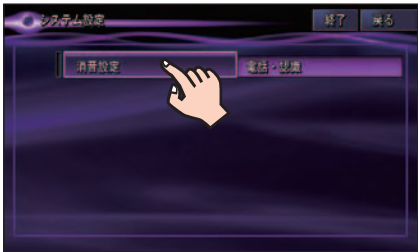


AV メニューを表示します。

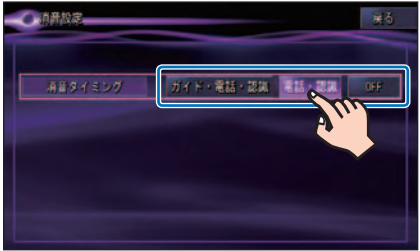
4 **システム設定**にタッチする



5 **消音設定**にタッチする



6 **消音するタイミングを選んでタッチする**



ガイド・電話・認識	音声案内やハンズフリー通話の着信、音声操作時にオーディオの音量を下げます。
電話・認識	ハンズフリー通話の着信、音声操作時にオーディオの音量を下げます。
OFF	オーディオの音量を下げません。

地図の見かたと操作

現在地画面を表示させる


動作中の本機の画面表示にかかわらず、**現在地**を押すと、現在地画面を表示することができます。

現在地画面

方位表示

赤い三角が北方
を示します。

スケール表示

下の「」がスケール
の距離を示します
(2D表示のみ)。

VICSレベル3 情報提供時刻 表示



現在の時刻

現在地の地名

自車位置周辺の地名を示します。

自転車マーク

車の位置と進
行方向を表し
ます。

軌跡表示

ナビゲーション

昼間と夜間の色の違いについて

夜間、周囲が暗くなってくると、画面が明るすぎて表示されている映像が見えにくくなることがあります。そこで、本機では昼画面と夜画面とで画面の配色を変えて、それぞれ見やすい画面を表示します。例えば日没の時刻になると自動的に夜画面に変わるように設定できます。昼画面と夜画面の切り換えを車のスモール灯のON/OFFと連動させたり、つねに昼画面を表示させておくこともできます。

昼画面



夜画面



本書では、昼画面を例に説明しています。このため、夜画面が表示されている場合、本書の説明と画面の色が異なる場合があります。

地図の動かし方

地図を動かすには、地図上の見たい場所にタッチするか、見たい場所の方向にタッチして地図をスクロールします。

1 地図上の見たい場所にタッチする



十字カーソルと**微調整**が表示され、タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



- **微調整**は、ノーマルビューの場合のみ表示されます。
- タッチし続けると、その方面にスクロールします。また、画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。
- スクロールコントローラーで操作することもできます。

3 表示を微調整する

矢印にタッチするごとに、地図が少しずつ動きます。また、画面の任意の位置をタッチしても地図が動きます。



- もう一度**微調整**にタッチすると、8方向の矢印が消えます。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は微調整の操作はできません。
- 走行中にスクロール操作をすると、タッチしたところまでスクロールして停止します。
- 微調整中でもスクロールコントローラーでのスクロールは通常通りにスクロールします。
- 走行中はスクロールコントローラーでのスクロールでは半画面分スクロールします。
- **現在地**を押すと、現在地周辺の地図に戻ります。

2 微調整にタッチする



スクロール画面

スクロール中

スクロール方面表示

地図のスケールを、10m ~ 1km スケールにしている場合に表示されます。



スクロール停止

現在地の方向

十字カーソル位置と現在地を結んだ線。

十字カーソル
画面の中心に表示されます。



十字カーソル位置の地名

十字カーソル位置周辺の地名を示します。

現在地から十字カーソル位置までの直線距離

地図を広域・詳細にする

10m～500kmの範囲で地図のスケールを変えることができます。

広域・詳細タッチキーで操作する場合

1 広域または詳細にタッチする



広域	地図をより広く見たいとき
詳細	地図をより詳しく見たいとき

スケールバーとダイレクトスケールキーが表示され、現在のスケールがわかります。**広域**または**詳細**にタッチすると、スケールが変わります。



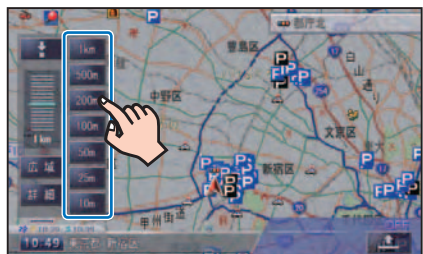
- ・**↓**にタッチすると、スケールバーとダイレクトスケールキーが消えます。
- ・**広域**または**詳細**にタッチし続けると、スケールは段階的に変わります（フリーズーム）。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。

ダイレクトスケールキーで操作する場合

1 広域または詳細にタッチする



2 表示したいダイレクトスケールキーにタッチする



選んだスケールで表示されます。

ビュー切り換えメニューを表示させる

ビュー切り換えメニューでは、ビューモード（表示方法）の切り換えや、マップアイコンライザーの設定が行えます。

1 ビューにタッチする



- ビュー切り換えメニューが表示されている間（約 8 秒間）に選んでください。
- ハイウェイモードは、有料道路走行時以外は選ぶことができません。
- 都市高速走行中は、リアルに描画された背景（ソリッドシティマップ）が表示されます。（ソリッドシティマップ収録エリア内のみ）
- スクロールコントローラーを操作して、表示方法を選ぶこともできます。

地図の表示方法は、5 種類あります。

ノーマルビュー (2D 表示)	通常の地図（平面の地図）で表示されます。
スカイビュー (3D 表示)	上空から見ているような地図が表示されます。
ドライバーズ ビュー(3D 表示)	ドライバーの目線から見たような地図が表示されます。
ツインビュー (2 画面表示)	画面を左右に 2 分割して地図が表示されます。
ハイウェイ モード	有料道路走行時の専用画面で、走行に役立つ情報が表示されます。

→各表示方法について、詳しくは『ナビゲーションブック』をご覧ください。

ビューモードを切り換える

1 表示方法を選んでタッチする



マップイコライザーを設定する

地図に表示される情報のうち、特定の情報を強調して表示することができます。各地図表示モードでお好みに応じて設定できます。

1 お好みの設定にタッチする



- ビュー切り換えメニューが表示されている間（約 8 秒間）に選んでください。
- スクロールコントローラーを操作してマップイコライザーのモードを選ぶこともできます。

マップイコライザーのモードは、4 種類あります。

文字拡大	文字の情報を拡大表示します。
道路重視	道路に関する情報を強調します。
住所重視	住所に関する情報を強調します。
施設重視	施設情報（施設名、マークなど）に関する情報を強調します。



- **通常表示**にタッチすると、マップイコライザーを解除し、通常の地図表示にします。

→各モードについて、詳しくは『ナビゲーションブック』をご覧ください。

メニュー操作の基本

スタートメニューを表示させる

スタートメニューには、ナビゲーションのさまざまな機能が集められています。スタートメニューは、以下の3つに分類されています。

行き先・場所	行き先を探してルートを探したり、場所を探して詳細情報の表示や登録などができます。
情報・通信	ドライブに役立つ渋滞情報や、通信機能を使った各種情報を利用することができます。
編集・設定	ルートなどの編集や、お好みに応じた設定を行うことができます。

→各メニュー項目の内容は、『ナビゲーションブック』をご覧ください。



・スクロールコントローラーを操作してメニュー項目を選ぶこともできます。

行き先・場所（タブ）メニュー



① マルチ検索

行き先の手がかりとなるキーワードを入力して検索します。キーワードのカテゴリ(属性)やエリア、ジャンルを指定して検索することもできます。

例：1 - 美術館、2 - 市立、3 - 京都

② 住所

行き先の住所を入力して検索します。

例：東京都港区六本木1-×-××

③ 電話番号

行き先の電話番号を入力して検索します。

例：031234 ×× 00

④ ジャンル

行き先のジャンルから検索します。

例：車・交通、遊ぶ・泊まる

⑤ 周辺施設

自車の位置やルート周辺から特定の施設を検索します。

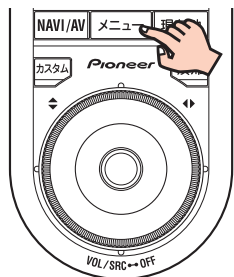
例：ガソリンスタンド、コンビニ

⑥ 登録地

登録した場所から検索します。日付順や自車位置に近い順、ヨミ順などで登録地を検索することができます。

次ページへつづく

1 地図画面で **メニュー** を押す



2 メニューのタブにタッチする



⑦ 検索履歴

今までに検索した場所の履歴から検索します。日付順や自車位置に近い順、ヨミ順などで登録地を検索することができます。

⑧ 観光エリア

目的別に分類された観光エリアのリストから検索します。

例：伊豆・箱根・富士

⑨ 通信（通信可能な状態にある場合）

専用サーバーの情報を利用して、駐車場の満空情報を取得します。

⑩ 自宅（登録されている場合）

自宅までルート探索します。

⑪ ドライブプラン

登録したプランの実行や確認・編集などが行えます。

⑫ ルート消去（ルート案内中）

ルートを消去します。

情報・通信（タブ）メニュー



① 渋滞情報

文字や図形の VICS 情報を見ることができます。また、通信を利用しての渋滞情報（オンデマンド VICS / スマートループ）を取得することもできます。

② 渋滞予測 MAP

VICS 統計データより、選択した日時で予測される渋滞の情報を見ることができます。

③ LIVE・COM

専用サーバーに接続し、ユーザー登録やセキュリティの設定、ウェザーライブ（気象情報）の情報取得などが行えます。

④ インターネット

インターネットに接続してウェブページを閲覧することができます。

⑤ 携帯電話

携帯電話の接続や通信接続設定（→『ナビゲーションブック』－「設定操作」－「通信接続設定」）を行うと、本機の携帯電話機能を使うことができます。

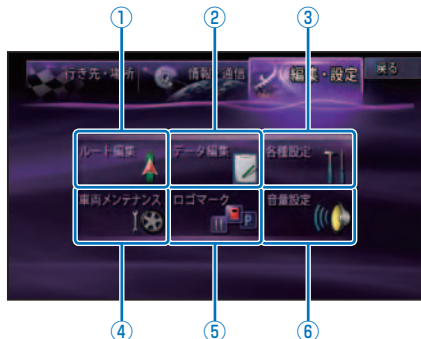
⑥ FM 文字放送

FM 放送局の文字情報（「見えるラジオ」など）を受信して、交通情報やニュースなどの情報を見ることができます。

⑦ ハードウェア情報

走行中の状態や各機器の接続状態など、本機のハードウェアに関する情報を見ることができます。

編集・設定（タブ）メニュー



① ルート編集

案内中のルート編集をすることができます。

② データ編集

登録地、駐車場履歴データの編集や、携帯電話のメモリダイヤル、検索履歴や走行軌跡の消去などを行うことができます。

③ 各種設定

本機の機能設定や通信接続設定、カスタム設定など、いろいろな設定を行うことができます。

④ 車両メンテナンス

燃費計算に必要な情報の設定や、エンジンオイルや冷却水の交換時期、車検や任意保険の更新時期などの設定を行うことができます。

⑤ ロゴマーク

コンビニなどのロゴマークを地図上に表示させることができます。

⑥ 音量設定

ルートの音声案内や操作音、受話着信の音量を調整することができます。

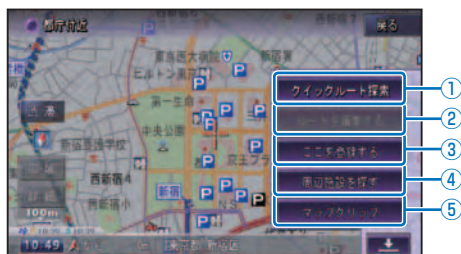
ショートカットメニュー
を表示させる

利用頻度の高い機能（ルート探索や場所の登録など）がショートカットメニューとして割り当てられています。ショートカットメニューを使うと、通常のメニュー操作のステップをいくつか省略して、すばやく操作できます。

1 ↑（ショートカット）に
タッチする

その場所に対するショートカットメニューが表示されます。

現在地画面からのショートカットメニュー



① クイックルート探索

今までに検索した場所の履歴をリストで表示して、ワンタッチでルート探索ができます。

② ルートを編集する

ルート案内中に、案内中のルートの確認や変更などができます。

次ページへつづく

③ここを登録する

現在の地点を登録することができます。

④周辺施設を探す

自車位置またはルート周辺の施設を検索することができます。

⑤マップクリップ

本機で探した場所を2次元バーコード(QRコード)として携帯電話で読み取ることができます。

スクロール画面からのショートカットメニュー



①ここへ行く

探した場所までのルート探索ができます。

②詳細情報を見る

探した場所の名称や住所、電話番号などの情報を見ることができます。

③ここを登録する

探した場所を登録することができます。

④周辺施設を探す

探した場所の周辺の施設を検索することができます。

⑤マップクリップ

本機で探した場所を2次元バーコード(QRコード)として携帯電話で読み取ることができます。

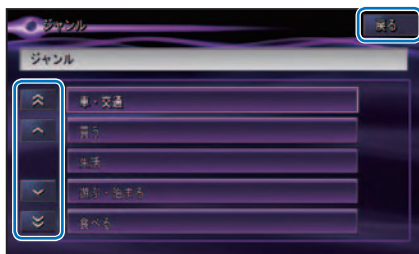


- ・(決定)を押して表示させることもできます。
- ・ショートカットメニューは現在地画面とスクロール画面でメニュー内容が異なります。
- ・ショートカットメニューの表示を解除するときは、戻るまたは↓にタッチするか、戻るを押します。

→ショートカットメニューの内容は『ナビゲーションブック』をご覧ください。

リスト操作

左横のキーにタッチすることで、カーソルを移動したり、リストをスクロールさせることができます。



カーソル送り	▲／▼にタッチするか、スクロールコントローラーを上／下に操作する
ページ送り	⏮／⏭にタッチする
リスト項目の並べ替え	ソートにタッチすると、リスト項目を並べ替えます。並べ替えの種類は表示しているリストによって異なります。
リスト項目の選択・解除	全選択にタッチすると、表示しているリスト項目をすべて選択状態にします。全解除にタッチすると、選択状態をすべて解除します。
1つ前の画面に戻す	戻るにタッチするか、戻るを押す

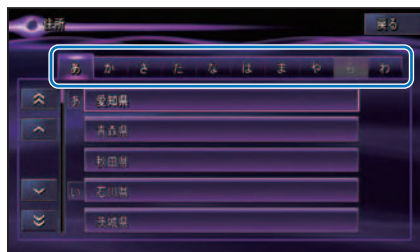


- ・ナビゲーションのリスト画面では、右側に地図が表示されるものがあります(サイドマップ)。→サイドマップの操作については、『ナビゲーションブック』をご覧ください。

タブ操作

50 音タブ付きリスト

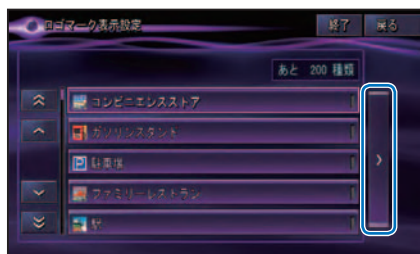
地名のリストなどでは、タブにタッチすることで画面表示を切り換えることができます。行送りの場合は、「あ行」から「か行」、「さ行」のようにリスト表示を切り換えることができます。



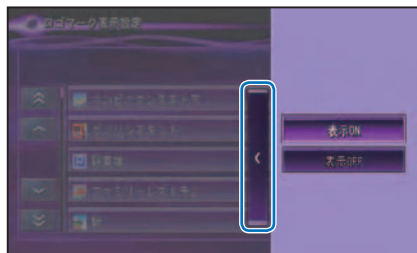
行送り (あかさたな)	タブに直接タッチするか、スクロールコントローラーを左右に操作する あ→か→さ→...
音送り (あいうえお)	同じタブに数回タッチする

サイドメニュー

画面によってはサイドメニューを表示して、表示の ON/OFF やリスト項目消去の操作などをまとめて行うことができます。



サイドメニューを開く	☐にタッチするか、スクロールコントローラーを右に操作する
------------	------------------------------



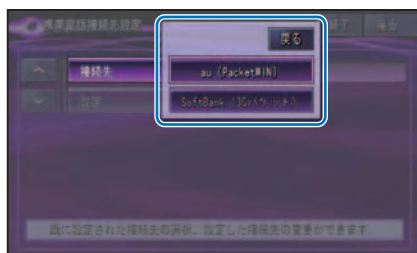
サイドメニューを閉じる	◀にタッチするか、スクロールコントローラーを左に操作する
メニュー項目の選択	項目にタッチするか、スクロールコントローラーを上／下に操作して選び (決定) を押す



- チェックタイプリストでは、項目を選択すると、チェックマークが表示されます。

ポップアップメニュー

リストの項目を選択するとポップアップメニューが表示されるものがあります。ポップアップメニューを表示して、機能を選択することができます。



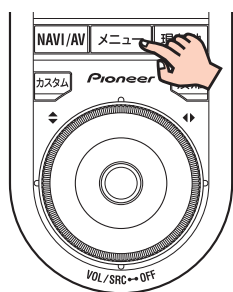
メニュー項目の選択	項目にタッチするか、スクロールコントローラーを上／下に操作して選び (決定) を押す
-----------	--

自宅を登録しておこう

本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきます。自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなどに、簡単な操作でルートを探索できるようになります。

1 自宅に車を停める

2 地図画面で **メニュー** を押す



4 はいにタッチする



自宅が登録されます。

- 安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

3 自宅にタッチする

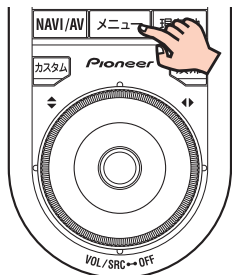


- ショートカットメニューの **ここを登録する** にタッチして、登録地点を自宅として登録することもできます。
- すでに自宅が登録されているときは、自宅を消去してから操作してください。→『ナビゲーションブック』
- 地図画面上で自転車マークが自宅の位置にあることを確認してください。ずれているときは、画面をスクロールして十字カーソルを自宅の位置に合わせてください。→『地図の動かし方』(P22)
- 自宅の登録後に **自宅** にタッチすると、自宅までのルート探索が始まります。

目的地へ行こう

「行き先・場所」メニューから目的地を探してルート案内してみましょう。
ここでは例として「ジャンル」で「東京ディズニーランド」を探し、目的地とする方法を説明します。

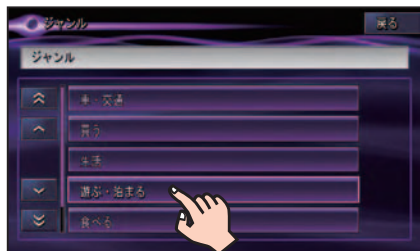
1 地図画面で **メニュー** を押す



2 ジャンルにタッチする



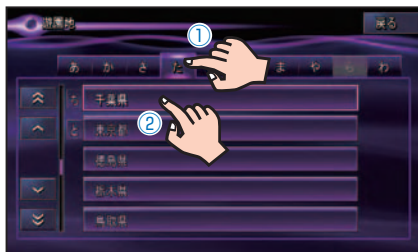
3 遊ぶ・泊まる にタッチする



4 ≡ 一遊園地 にタッチする



5 た 一千葉県 にタッチする



6 ≡ 一浦安市 にタッチする



検索の結果、該当する施設がリストで表示されます。

次ページへつづく

7 リストから東京ディズニーランドにタッチする



ショートカットメニューが表示されます。

8 ここへ行くにタッチする



9 案内開始にタッチするか、走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートは明るい緑色で表示されず（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。



・目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。

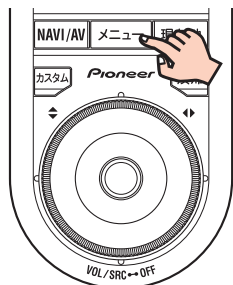


- ・安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- ・実際の道路標識に従って走行してください。

自宅へ帰る

自宅が登録されている場合は、自宅に帰るルートを簡単に設定することができます。

1 地図画面で **メニュー** を押す



2 **自宅** にタッチする



自宅に帰るルートが探索されます。



- ・案内中のルートがあるときは、確認メッセージが表示されます。

3 案内開始にタッチするか、走行を開始する



自宅付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。



- ・実際の道路標識に従って走行してください。

ルート案内中の画面

到着予想時刻表示

目的地または立寄地までの進捗度がインジケータで表示されます。タッチすることにより、表示内容を切り換えます。

- ① 15.6km 11:00 目的地までの道のり距離と到着予想時刻を表示
- ② 10:08 0:07 出発時刻と経過時間を表示
- ③ 15.6km 10:55 立寄地までの道のり距離と到着予想時刻を表示（立寄地を指定した場合）

ルートインフォメーション

2つ先までの案内地点の距離、進行方向、次の案内地点の名称と通過予想時刻が表示されます。矢印にタッチすると、最大5つ先までの案内地の音声案内と地図表示を順に行います。（→P38）

レーン案内表示

レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは緑色（推奨レーンは白矢印）で表示されます。

方面看板表示

目的地の方向

現在地と目的地を結ぶピンク色の直線で表示されます。到着予想時刻表示を③にしている場合は、現在地と立寄地を結ぶ直線となります。

ルート

設定したルートは、一般道は明るい緑色（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。

交差点を通過すると現在地画面に戻ります。

現在地画面

交差点案内表示画面

交差点に近づくとき交差点案内画面に変わります。

ソリッドシティ・ドライバーズビュー（工場出荷時の設定）



ウィンドウマップ

ノーマルビューの地図が表示されます。

- 交差点案内表示は「ソリッドシティ・ドライバーズビュー」「ドライバーズビューのみ」「拡大図」「アローガイド」の4種類から選ぶことができます。交差点案内表示をOFFにすることはできません。詳しくは『ナビゲーションブック』-「設定を変更する」をご覧ください。

オートリルートについて

案内中のルートから外れた場合、自動的にルートを再探索します（オートリルート）。



- ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います（インテリジェントリルート）。

ルートアドバイザーについて

新しいルートが見つかった、「新しい候補ルートが見つかりました」または「渋滞考慮オートリルートを行いました」と音声案内が流れ、新しいルートを表示します（ルートアドバイザー）。



新ルート	新ルートで案内します。
元ルート	元ルートで案内します。



- ☐ (決定) (新ルート)、☐ (戻る) (元ルート) でも操作できます。

ルート案内中の操作

次の案内地を確認する (ルートインフォメーション)

ルートインフォメーションにタッチすると、次の案内地の音声案内が行われ、次の案内地の地図が表示されます。

1 現在地画面でルートインフォメーションの矢印にタッチする



- 手順 1 の操作を繰り返すごとに、最大 5 か所先の案内地まで順に表示させることができます。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生した VICS の渋滞・規制情報は自動的に音声で案内します（渋滞オートガイド）。

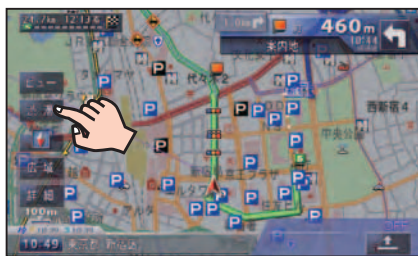


- VICS 情報が取得できないときなどは動作しないことがあります。
- 音声では、“およそ 3km 先、1km の渋滞が発生しています。通過に 5 分ほどかかります。”などと案内されます。

手動で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を確認することができます（渋滞チェック）。

1 現在地画面で渋滞にタッチする



渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞状況が文字表示と音声で案内されます。





- 手順 1 の操作を繰り返すごとに、5 カ所先の渋滞場所まで順に案内させることができます。
- 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、**渋滞**に長くタッチすると、オンデマンド VICS やスマートループからの渋滞情報を取得することができます。^{*} (→ P47)
- ※ 別途、登録や設定が必要です。
- **渋滞**を押して、渋滞情報を案内させることもできます。

3 はいにタッチする



ルートを消去する

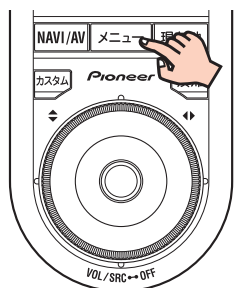
案内中のルートが不要になったときは、ルートを消去してルート案内を中止することができます。

案内中のルートが消去されます。



- ショートカットメニュー (→ P29) の **ルートを編集する**、または [編集・設定] メニュー (→ P29) の **ルート編集** から操作することもできます。
- 消去したルートは復活できません。

1 地図画面で **メニュー** を押す



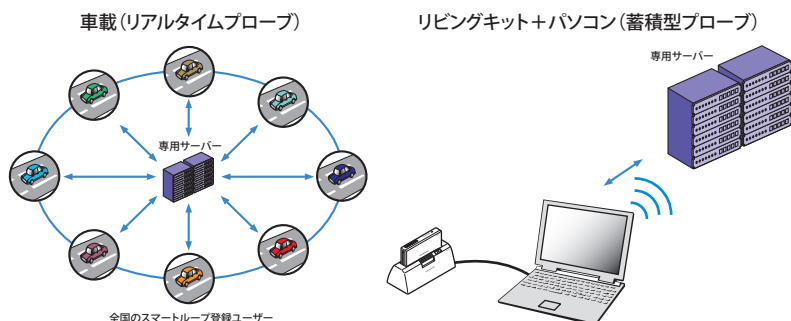
2 ルート消去にタッチする



スマートループを利用する

「スマートループ」とは、ご利用登録していただいたお客様からご提供いただく走行履歴データや地点データ、オートパーキングメモリーデータなどを専用サーバーで蓄積管理し、カロツェリア独自のデータを加えてスマートループ利用ユーザーへ配信する情報共有システムです。

スマートループの利用方法は、車載でのご利用と、リビングキットと NAVI*STUDIO をインストールしたパソコンを組み合わせてのご利用の2通りがあります。(蓄積型プローブ、スマートループドットログ、スマートループドライブレポート等)



スマートループ渋滞情報を利用するために必要なこと

スマートループ渋滞情報を利用するためには、次の4つのステップで登録や設定を行います。

- ① 通信機器を準備する (本ページ)
- ▼
- ② 通信接続設定をする (→P41)
- ▼
- ③ ユーザー登録をする (→P42)
- ▼
- ④ スマートループ設定をする (→P43)



・ユーザー登録とスマートループの利用登録は、リビングキットとパソコンを USB 接続して「NAVI*STUDIO」から行うこともできます。

通信機器を準備する

お使いになる通信機器によって、必要な別売品があります。

Bluetooth 非対応の携帯電話をお使いの場合

- ・ PDC 用ケーブル「CD-H13」(2m)
- ・ CDMA 1X/cdmaOne 用ケーブル「CD-H14」(4m)
- ・ FOMA 用ケーブル「CD-H15」(2m)
- ・ CDMA 1X WIN 用ケーブル「CD-H16」(2m)

Bluetooth 対応の携帯電話をお使いの場合

- ・ Bluetooth アダプター「ND-BT1」

WILLCOM 製データ通信専用通信モジュール「WS022IN」をお使いの場合

- ・ 付属の変換コードまたは拡張ユニット経由で本機に接続します。



・「WS022IN」をお使いになる場合は、専用サーバーへの接続に限って、定額制でご利用いただけます。なお、内蔵ブラウザによるインターネット接続はご利用いただけません(接続しようとしてもエラーになります)。

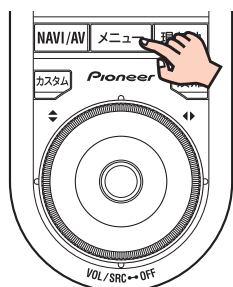
通信接続設定をする

データ通信に使用する通信機器を本機に登録します。



- 登録の方法は、プロバイダリストから選ぶ方法と手動で設定する方法があります。ここでは、プロバイダリストから選ぶ方法を説明します。手動で設定する方法については『ナビゲーションブック』－「通信接続設定」をご覧ください。
- Bluetooth 対応の携帯電話をお使いの場合は、Bluetooth の接続設定も必要です。詳しくは『ナビゲーションブック』－「通信接続設定」をご覧ください。

1 地図画面で **メニュー** を押す



2 **編集・設定**－**各種設定**にタッチする



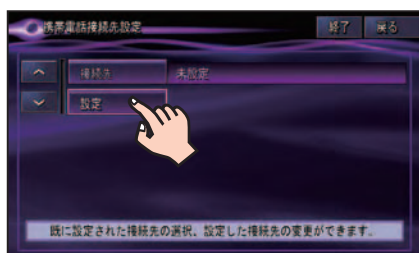
3 **通信接続設定**にタッチする



4 **携帯電話または通信モジュール**にタッチする

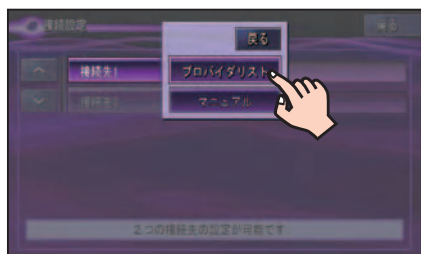


5 **設定**にタッチする



次ページへつづく

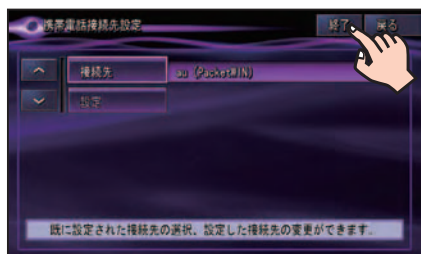
6 接続先1-プロバイダリストにタッチする



7 接続する携帯電話のタイプまたは通信モジュールに合わせたプロバイダにタッチする



8 終了にタッチする

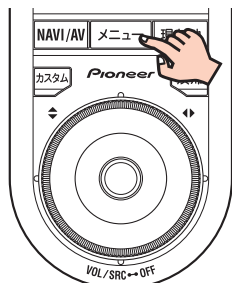


以上で、通信接続設定は完了です。

ユーザー登録をする

お客様の情報と本機の情報を、専用サーバーに登録します。

1 メニューを押す



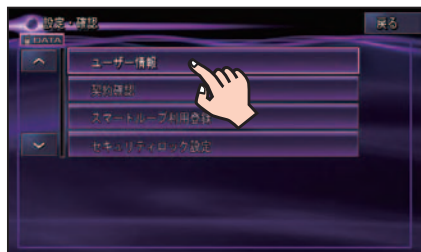
2 情報通信 - LIVE・COM にタッチする



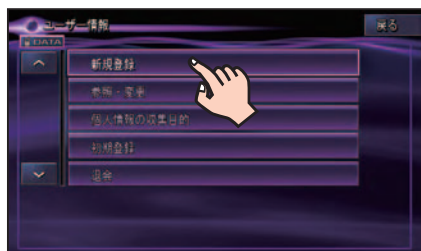
3 オンライン利用登録 - はい にタッチする



4 設定・確認—ユーザー情報にタッチする



5 新規登録にタッチする



6 約款を読んでから同意するにタッチする

以降は、画面に従い必要な情報を順次入力して登録を行います。

ユーザー登録完了画面が表示されます。
以上で、ユーザー登録は完了です。

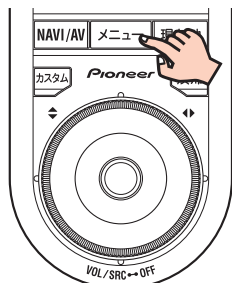


・駐車場満空情報の機能をご利用になる場合は、引き続き「初期設定」を行ってください。→『ナビゲーションブック』

スマートループ設定をする

スマートループの利用登録や利用方法の設定を行います。

1 メニューを押す



2 編集設定—各種設定にタッチする

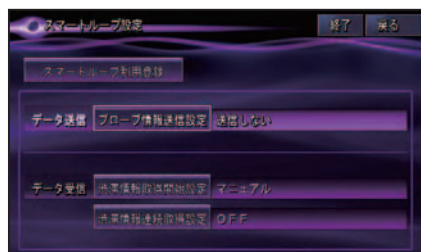


3 スマートループ設定にタッチする



次ページへつづく

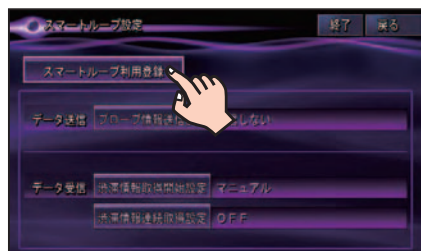
スマートループ設定画面が表示されます。



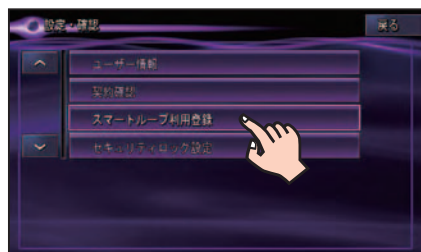
スマートループの利用登録をする

スマートループの利用許諾期間を選んで登録します。

1 スマートループ利用登録にタッチする



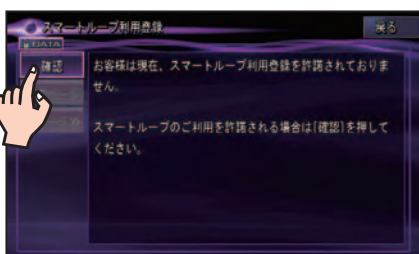
2 設定・確認—スマートループ利用登録にタッチする



3 ユーザー登録で設定したニックネームとパスワードを入力して入力終了にタッチする

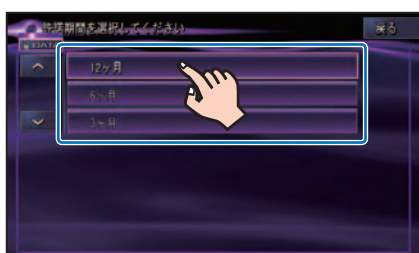


4 現在の状態を確認して確認にタッチする

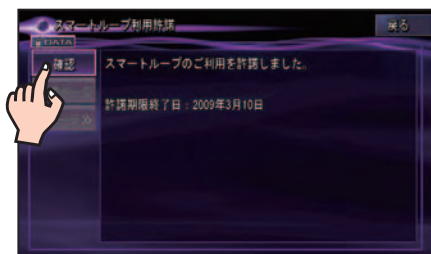


5 約款を読んでから同意するにタッチする

6 許諾期間を選んでタッチする



7 確認にタッチする



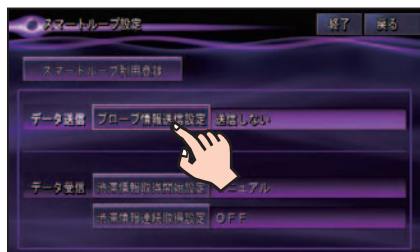
- ・利用停止や利用許諾期間の変更を行うこともできます。詳しくは『ナビゲーションブック』－「LIVE・COM」をご覧ください。

プローブ情報送信設定をする

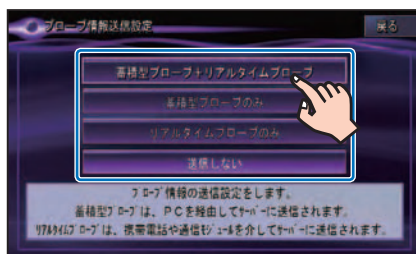
本機からサーバーへ送信するデータ（情報）についての設定をします。

工場出荷時は「送信しない」です。

1 プローブ情報送信設定にタッチする



2 送信する情報を選んでタッチする



蓄積型プローブ+リアルタイムプローブ リビングキットとパソコンを接続し、NAVI*STUDIOを起動したときに蓄積型プローブ情報を、本機に接続した通信機器からリアルタイムプローブ情報を送信します。

蓄積型プローブのみ リビングキットとパソコンを接続し、NAVI*STUDIOを起動したときに蓄積型プローブ情報を送信します。

リアルタイムプローブのみ 本機に接続した通信機器からリアルタイムプローブ情報を送信します。

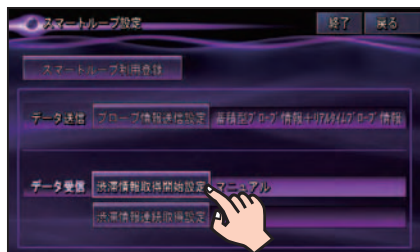
送信しない プローブ情報は送信しません。

渋滞情報取得開始設定

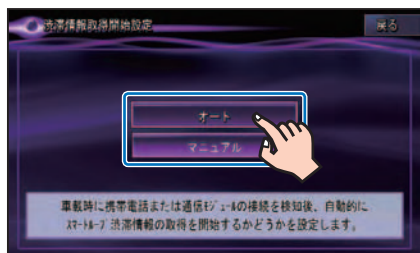
サーバーから配信される情報の受信のしかた（自動／手動）について設定します。

工場出荷時は「マニュアル」です。

1 渋滞情報取得開始設定にタッチする



2 オートまたはマニュアルにタッチする



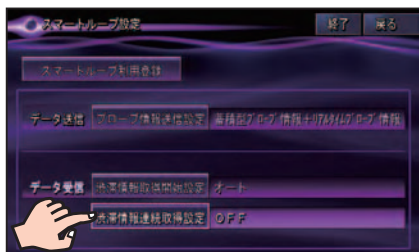
オート	本機が通信機器の接続を確認した時点で、情報の取得を行います。
マニュアル	地図画面で 渋滞 に長くタッチすると、情報の取得を行います。

渋滞情報連続取得設定

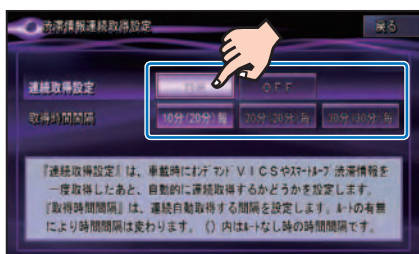
専用サーバーから配信される情報を取得後、一定間隔で続けて取得するかどうか、またその間隔について設定します。

工場出荷時は「OFF」です。

1 渋滞情報連続取得設定にタッチする



2 ON または OFF にタッチする



連続取得設定

ON	情報の取得を一定間隔で行います。
OFF	連続での情報取得は行いません。

取得時間間隔（連続取得設定 ON 時のみ選択可）

10分(20分)毎	ルート案内中は 10 分間隔、ルート案内中でない場合は 20 分間隔で情報を取得します。
20分(20分)毎	ルートの有無にかかわらず、20 分間隔で情報を取得します。
30分(30分)毎	ルートの有無にかかわらず、30 分間隔で情報を取得します。



以上で、スマートループ設定は完了です。

スマートループ渋滞情報の取得のしかた

1 地図画面で渋滞に長くタッチする

スマートループ渋滞情報を取得します。



スマートループ渋滞情報取得画面について

取得したスマートループ渋滞情報は、VICS情報とは区別して表示されます。

一般道への表示

渋滞	赤色の点線（白い縁取り）
混雑	橙色の点線（白い縁取り）
順調	空色の点線（白い縁取り）

有料道路への表示

渋滞	赤色の点線（青い縁取り）
混雑	橙色の点線（青い縁取り）
順調	空色の点線（青い縁取り）



情報提供時刻表示

橙色	情報受信後 5 分未満の状態
青色	情報受信後 5 分以上 30 分未満の状態

NAVI * STUDIO の機能

無料の PC リンクソフト「NAVI * STUDIO」を使用して、パソコンで作成したルートや地点の情報などをリビングキット経由でブレインユニットへ転送することができます。転送したデータは本機で使用することができます。



- NAVI * STUDIO のインストール方法やご使用環境、操作方法およびブレインユニットとリビングキットの接続、リビングキットとパソコンの接続に関して詳しくは、『カンタン接続・セットアップガイド』をご覧ください。

NAVI * STUDIO を使う

NAVI * STUDIO が起動すると、パソコン上に以下のような画面（ランチャー）が表示されます。

NAVI * STUDIO は、ランチャーからそれぞれの機能をクリックして操作します。



『Drive』でできること

パソコン上で、以下のようなナビゲーション操作を行うことができます。

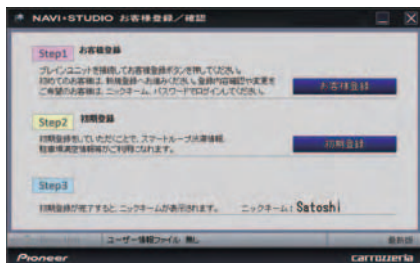


- 地図表示
- 目的地検索
- ルート探索
- ベースプランの作成
- 地点登録・編集
- ナビゲーション機能設定

など

『お客様登録/確認』でできること

パソコンより弊社専用サーバーへ接続し、以下の設定を行うことができます。

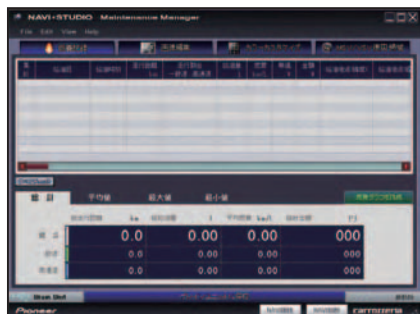


- ユーザー登録
 - 初期登録
 - スマートループ利用登録
- など

『Maintenance』でできること

パソコン上で、以下のようなメンテナンスやデータの編集を行うことができます。

表示例：燃費記録



- 燃費記録データの管理
- 画像編集（オープニング画像、登録地画像など）

など

『Update』でできること

パソコン上で、以下のようなデータの管理を行うことができます。

表示例：データダウンロード



- 地図データの更新
- ライセンスキーの購入・表示
- 各種データのダウンロード
- 各種データの転送

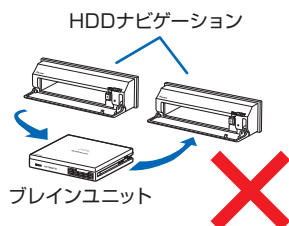
など

取り扱い上のご注意

ブレインユニットの正しい使いかた

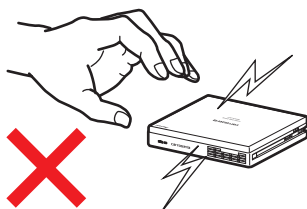
取り扱い上のご注意

- ブレインユニットはご購入いただきました製品本体以外では使用しないでください。正しく動作しなかったり起動しない場合があります。

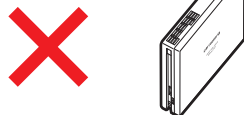


- ブレインユニットはキャリングケースに入れ車の中にお持ち込みください。ブレインユニットをキャリングケースから取り出して持ち歩くと、思わぬ衝撃や静電気などにより破損することがあります。

- ブレインユニット後面の端子部には触れないでください。端子部に触れると静電気により破損することがあります。



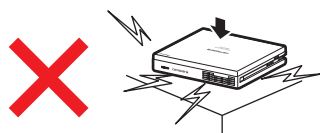
- ブレインユニットを立てて置かないでください。ブレインユニットは、立てた状態から倒れただけの衝撃でも、破損することがあります。



- ブレインユニットの上下に物を置かないでください。ブレインユニットに衝撃や重みなどが加わり、破損することがあります。



- ブレインユニットを落とさないでください。ブレインユニットは、シートやクッションなどの柔らかい物の上に落としても、破損することがあります。



- めれた手でブレインユニットに触れないでください。破損することがあります。

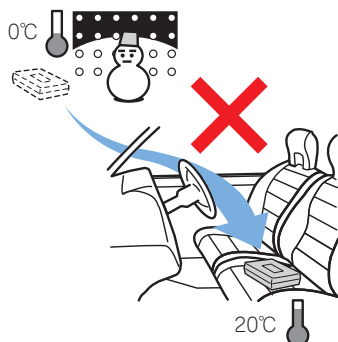


保管上のご注意

- ブレインユニットを次のような場所に置かないでください。(破損の原因となります)
- * 直射日光の当たる場所 (ダッシュボードなど)
- * 外気が直接当たる場所 (屋外など)
- * 湿気が多い場所や少ない場所 (浴室や乾燥室など)
- * 極端に暑い場所や寒い場所 (保温庫や冷蔵庫の中など)
- * 固有の振動が継続する場所 (冷蔵庫の上など)
- * チリやホコリの多い場所 (床など)
- * 油煙、蒸気、熱が当たる場所 (台所など)
- * 水のかかる場所 (屋外など)
- * 熱風や冷風が当たる場所 (エアコンの吹き出口など)
- * 磁気のある場所 (磁石の近くやテレビの上など)

動作環境について

- 寒いときなどに、ヒーターの入った車内にブレインユニットを持ち込みますと、ブレインユニットの内部に露が生じて正常に動作できない可能性があります。また故障の原因ともなりますので、このような環境下では、ブレインユニットをすぐにキャリングケースから取り出さずに、車内の温度に慣らしてから取り出してください。



故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは本機をリセットしてください。それでも直らないときは「保証書とアフターサービス」(→P54)をお読みになり修理を依頼してください。(『ナビゲーションブック』の「故障かな？と思ったら」もご覧ください。)

電源が入らない、動作しない

原因	処置
ブレインユニットが入っていない。 または正しく取り付けられていない。 (電源は入りますが、タッチ操作などができません。)	ブレインユニットを正しく入れてください。 →「ブレインユニットの入れかた」(P15)
ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。 →『取付説明書』
ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 →「リセットについて」(P11)

リモコンで操作できない、操作に合った正しい動作をしない

原因	処置
初期設定をしていない。	初期設定を行ってください。 →「リモコンの使いかた」(P14)
電池の(+)と(-)の向きを逆に入れている。	正しく入れてください。 →「リモコンの使いかた」(P14)
リモコン受光部に直射日光が当たっている。	リモコン受光部に近づけて操作してください。
電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。 →「リモコンの使いかた」(P14)

映像が出ない

原因	処置
パーキングブレーキコードが接続されていない。	パーキングブレーキコードを接続し、パーキングブレーキをかけてください。
パーキングブレーキをかけていない。	→『取付説明書』

音が出ない

原因	処置
音量が0になっている。	音量を上げてください。
接続が間違っている。	接続を確認してください。 →『取付説明書』

ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない

原因	処置
リモコンの音量ボタンを操作している。	ナビの案内音量、操作音量、受話音量、着信音量の調整は、ナビのメニューで調整します。 →『ナビゲーションブック』

自車位置を測位できない、自車位置がずれる

原因	処置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは 3D ハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3D ハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS アンテナの上に電波をさえぎる物を置いている。	GPS アンテナの上には何も置かないでください。ワイパーなど、電波をさえぎる物があるときは、GPS アンテナの位置を変えてください。
GPS 受信感度が低い。	GPS アンテナの感度を確認して、GPS アンテナの位置を変更してください。車内に取り付けている場合は、必ず金属シートを使用してください。 →『取付説明書』
車速パルスが正しく入力されていない。	接続状態画面で、接続を確認してください。 →『取付説明書』

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より 1 年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ、沖縄サービスステーション）にご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「サービス窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ、沖縄サービスステーション）にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品の、製造打ち切り後最低 6 年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

◆共通部

最大消費電流：3A
 使用電圧：DC14.4V
 (10.8V～15.1V使用可能)

◆GPS部

受信方式：
 12チャンネルマルチチャンネル受信方式

◆FM多重用フィルムアンテナ

使用電圧：DC8V
 出力端子：JASOプラグ×1

◆リビングキット

使用電圧：DC12V
 最大消費電流：1.5A
 待機時消費電力：1W以下
 ACアダプター：AC100V 50/60Hz

◆外形寸法

本体取付寸法：
 178 (W) × 50 (H) × 161 (D) mm

本体ノーズ寸法：
 170 (W) × 46 (H) × 26 (D) mm

ブレインユニット：
 119 (W) × 21 (H) × 80 (D) mm

リモコン：
 37 (W) × 84 (H) × 21 (D) mm

GPSアンテナ：
 33 (W) × 36 (H) × 14 (D) mm

リビングキット：
 162 (W) × 70 (H) × 61 (D) mm

◆質量

本体：1.4kg（ブレインユニット含む）
 リモコン：40g（電池含む）
 リビングキット：420g（ACアダプター含む）

◆付属品

GPSアンテナ：1
 FM多重用フィルムアンテナ：1式
 リモコン：1
 リチウム電池（CR2032）：1
 リビングキット：1
 音声認識用マイク：1
 取付キット：一式※1
 コード類：一式※1
 RGB変換ボックス：1
 スタートブック：1
 ナビゲーションブック：1
 取付説明書：1
 カンタン接続・セットアップガイド：1
 安全上のご注意：1
 サービス窓口のご案内：1
 保証書：1
 お客様登録カード：1

※1 取付キットおよびコード類の詳細につきましては、『取付説明書』をご覧ください。

◆その他、商標・著作権等

- ・本製品は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。

認証番号：AD08-0076005

- ・本製品は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。

- ・FOMA/ フォーマは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- ・cdmaOne は CDG (CDMA Development Group) の登録商標です。



は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。



- ・「マップクリップ」はインクリメント P (株) の登録商標です。
- ・QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。
- ・本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。
- ・この製品に含まれるブラウザの改変及び複製、この製品から分離させる行為は、行ってはいけません。
- ・本ソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

- ・ナビゲーション部のインターネット機能は株式会社 ACCESS の NetFront を搭載しています。

Copyright©1996-2001 ACCESS CO.,LTD

株式会社ACCESS NetFront®

- ・NetFront は、株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Entier (エンティア) は、株式会社日立製作所の日本国及びその他の国における商標です。
- ・Portions of the software in this product are copyright 1996-2002 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved. Licensed under the FreeType Project LICENSE, 2006-Jan-27. (<http://www.freetype.org/FTL.TXT>)
- ・その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- ・弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- ・本機は日本国内専用です。GPS の測位範囲が異なる外国ではご使用頂けません。
- ・本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる フリーコール および フリーダイヤル は、PHS、携帯電話などからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHS などからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～17：00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話： **0120-944-111** 【一般電話】 **03-5496-8016** FAX： **03-3490-5718**

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

カーナビゲーション「訪問宅電話番号検索機能」に関するご相談窓口

「訪問宅電話番号検索機能」に関する個人情報の削除等の受付窓口

受付時間 月曜～金曜 9：30～12：00、13：00～17：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話： **0120-817-088**

カーナビゲーションの通信サービスやネットワーク接続（携帯電話、Bluetooth接続は除く）に関するご相談窓口

パイオニアモバイルネットワークス株式会社

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜 9：30～12：00、13：00～17：00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話： **0120-702-383** 【一般電話】 **03-3495-9963**

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付時間 月曜～金曜 9：30～19：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話： **0120-5-81028** 【一般電話】 **03-5496-2023** FAX： **0120-5-81029**

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair.html>

※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限りま

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話：【一般電話】 **098-879-1910** FAX： **098-879-1352**

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話： **0120-5-81095** 【一般電話】 **0538-43-1161** FAX： **0120-5-81096**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2008

< KAMFF > < 08D00001 > < CRA4159-A >